

3類型	農林水産品	通巻番号	2 - 19 - 002
地域資源名	チョウザメ	認定日	平成19年10月12日
地域	岩手県釜石市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: チョウザメを種苗・育成・採卵まで一貫生産することにより、最高品質のフレッシュ・キャビアを日本国内では初めての生産を行う。

会社名: 釜石キャビア 株式会社
連絡先: TEL: 0193-26-7605

所在地: 岩手県釜石市平田3 - 75 - 1

事業概要(新たな活用の視点)

我が国として100%輸入に依存しているキャビア製品を、当社の研究開発した固有技術により、チョウザメを種苗から育成、雌雄判別、採卵まで一貫生産を行う。これにより安全、安心、高品質なフレッシュ・キャビアを国内市場に提供し、新たなマーケットを構築する。

当社は、平成元年から「チョウザメ」の飼育の研究を進め、平成15年に国産キャビアの生産に成功した実績を有しており、それらの固有技術を有効的に活用した取組としている。



【フレッシュ・キャビア】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・チョウザメは、ワシントン条約で絶滅危惧種に指定され、輸出入が制限されており、その結果、キャビア価格が高騰している。
- ・輸入品のキャビアは商品劣化防止から塩分濃度が高く、本来の風味を損なっているのに対し、当社は独自技術により本来のキャビアの風味を損なわないフレッシュ・キャビアを提供できる。
- ・稚魚から採卵まで一貫生産するため、生産履歴を明確に表示することが可能であり、消費者に安全、安心な製品を提供できる。



【チョウザメ】

市場性

- ・キャビアの世界市場は500億円(250t)、日本国内市場は約80億円(40t)。これに対し2010年の予測では、世界の生産量で天然、養殖併せても80tでしかなく、十分な市場性が見込める。

販路

- ・キャビアの生産量に対して需要が過多であり、試験販売の結果、個人ユーザー、レストラン、ホテル等の業務需要が見込まれており、十分な販路が確保できる見通しとなっている。

地域資源における関係事業者との連携

- ・チョウザメは釜石市の地域活性化商品として研究開発に注力してきたものであり、釜石市のバックアップは十分に図られる。
- ・キャビアの生産のみならずチョウザメの食肉加工製品についても、釜石市内水産加工業者と取組み、また、調理法についても市内飲食店、レストラン等と連携し開発するよう図る。